



# 令和6年度 豊島地区地域円卓会議 概要

---

■日時：令和7年2月26日（水）午後7時～午後8時40分

■場所：豊島ふれあい館 第1ホール

■参加団体：豊島連合町会、北区青少年豊島地区委員会、北区赤十字奉仕団豊島分団、北区保護司会、王子消防団第二分団、スポーツ推進委員協議会、豊島堀船地区民生委員児童委員協議会、シニアクラブ豊八寿会、北区青少年委員会、柳田小学校PTA、豊川小学校PTA、明桜中学校PTA、ヤサカ観光興業（株）豊島営業所、東京ほくと医療生活協同組合王子生協病院、としまみつばち保育園、豊島高齢者あんしんセンター、豊島地域振興室  
計32名

■会議テーマ：「豊島地域の今とこれからの地域づくりを考える」

## 1. 開会のあいさつ

豊島連合町会会長

## 2. 講義

NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター

代表理事 永沢 映

- 1) 地域の活動も変わらなければならない
- 2) 地域の活動への参加者が減少する主な背景
- 3) 健康増進の秘訣（フレイル予防）
- 4) 北区の今後の地域づくりに向けて
- 5) 地域の活発化で全世代が元気になる
- 6) 地域活動の主な課題
- 7) 地域の活動を活性化するためには

### 3. グループワーク・意見交換

- 地域の担い手不足を感じることはある。若者は、行事に参加はするが、何かと忙しいため役員になることは難しい。しかし、若者を引き込むためには行事を継続していくことが大切だと思う。
- イベントには参加してくれるが、長期的に企画・運営を担う若手がいなくて、70歳を超えたメンバーばかりになっている。定年後の方々に声掛けをしているが、なかなか良い返事をもらえない。
- カッパまつりで、ミニ新幹線を実施した。明桜中学校の生徒がレールのネジ締めや長蛇の列の整理など大活躍してくれた。校長先生もヘルプしてくれた。学校に協力をお願いして、中高生を地域活動に引き込んだらどうか。

